



平成24年7月25日

各 位

会 社 名 ハイブリッド・サービス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 重川 晴彦
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役管理部長 池上 純哉
電 話 03-6731-3414

(訂正・数値データ訂正)「平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」

の一部訂正について

平成22年11月11日に公表しました「平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯

訂正の経緯につきましては、平成24年5月31日付「第三者調査委員会の設置に関するお知らせ」、平成24年7月24日付「第三者調査委員会報告書の受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度決算短信等の一部訂正及び訂正有価証券報告書等の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には____(下線)を付して表示しております。

<サマリー情報>

(訂正前)

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	14,778	0.2	61	△21.0	15	△70.6	12	—
21年12月期第3四半期	14,748	—	78	—	51	—	△28	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第3四半期	225	02	—	—
21年12月期第3四半期	△522	93	—	—

～中略～

3. 平成22年12月期の連結業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	21,300	△2.8	208	△1.8	146	△17.1	90	32.3	1,652	35

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

～後略～

(訂正後)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	14,778	0.6	61	△16.2	15	△70.6	12	—
21年12月期第3四半期	14,689	—	73	—	51	—	△28	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第3四半期	225	02	—	—
21年12月期第3四半期	△522	93	—	—

～中略～

3. 平成22年12月期の連結業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	21,300	△2.5	208	0.4	146	△17.1	90	32.3	1,652	35

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

～後略～

<添付資料>

(訂正前)

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や新興国の経済回復の牽引や政府による経済対策の効果で一部回復の兆しが見られたものの、円高進行や株価低迷による景気の下振れ懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主力事業が属するオフィス用品業界のマーケティングサプライ品（プリンタ印字廻りの消耗品）市場におきましては、オフィスを中心とした事務用消耗品の節約志向は根強く、価格にも敏感な傾向が続いており、依然として厳しい環境にあります。

このような状況のもと、当社グループは、主力商品であるマーケティングサプライ品の販売による安定した収益の確保に努めるとともに、新たに太陽光発電システムの販売を手掛けるなど環境関連の商品ラインナップを充実させることにより販売強化を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,778百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は61百万円（前年同期比21.0%減）、経常利益は15百万円（前年同期比70.6%減）、四半期純利益は12百万円（前年同期は四半期純損失28百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

(その他の事業)

その他の事業は、LED照明や太陽光発電システムなどの環境関連商品の売上が前年同期を大幅に上回ったことに加え、ファニチャーの売上が好調に推移したこと等により、売上高は伸長いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は2,066百万円（前年同期比74.5%増）、営業損失は12百万円（前年同期は営業損失62百万円）となりました。

～後略～

(訂正後)

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や新興国の経済回復の牽引や政府による経済対策の効果で一部回復の兆しが見られたものの、円高進行や株価低迷による景気の下振れ懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主力事業が属するオフィス用品業界のマーケティングサプライ品（プリンタ印字廻りの消耗品）市場におきましては、オフィスを中心とした事務用消耗品の節約志向は根強く、価格にも敏感な傾向が続いており、依然として厳しい環境にあります。

このような状況のもと、当社グループは、主力商品であるマーケティングサプライ品の販売による安定した収益の確保に努めるとともに、新たに太陽光発電システムの販売を手掛けるなど環境関連の商品ラインナップを充実させることにより販売強化を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,778百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は61百万円（前年同期比16.2%減）、経常利益は15百万円（前年同期比70.6%減）、四半期純利益は12百万円（前年同期は四半期純損失28百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

(その他の事業)

その他の事業は、LED照明や太陽光発電システムなどの環境関連商品の売上が前年同期を大幅に上回ったことに加え、ファニチャーの売上が好調に推移したこと等により、売上高は伸びました。

以上の結果、当事業における売上高は2,066百万円（前年同期比83.6%増）、営業損失は12百万円（前年同期は営業損失67百万円）となりました。

～後略～

3. 四半期連結財務諸表
 (2) 四半期連結損益計算書
 (第3四半期連結累計期間)
 (訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	14,748,016	14,778,578
売上原価	13,469,034	13,506,012
売上総利益	1,278,981	1,272,566
販売費及び一般管理費	1,200,616	1,210,675
営業利益	78,365	61,891
営業外収益		
受取利息	3,348	2,061
受取配当金	519	324
仕入割引	—	2,649
受取手数料	2,848	—
その他	6,152	4,501
営業外収益合計	12,869	9,537
営業外費用		
支払利息	37,295	40,063
為替差損	—	14,510
その他	2,053	1,595
営業外費用合計	39,348	56,168
経常利益	51,885	15,259
特別利益		
固定資産売却益	2,510	—
投資有価証券売却益	671	—
貸倒引当金戻入額	500	29,696
特別利益合計	3,681	29,696
特別損失		
固定資産売却損	719	646
固定資産除却損	23	9
投資有価証券売却損	1,567	—
投資有価証券評価損	48,069	4,646
事務所移転費用	1,657	—
特別損失合計	52,036	5,302
税金等調整前四半期純利益	3,530	39,654
法人税、住民税及び事業税	10,122	13,305
法人税等調整額	21,891	14,091
法人税等合計	32,013	27,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,483	12,256

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	14,689,516	14,778,578
売上原価	13,415,034	13,506,012
売上総利益	1,274,481	1,272,566
販売費及び一般管理費	1,200,616	1,210,675
営業利益	73,865	61,891
営業外収益		
受取利息	3,348	2,061
受取配当金	519	324
仕入割引	—	2,649
受取手数料	2,848	—
受贈益	4,500	—
その他	6,152	4,501
営業外収益合計	17,369	9,537
営業外費用		
支払利息	37,295	40,063
為替差損	—	14,510
その他	2,053	1,595
営業外費用合計	39,348	56,168
経常利益	51,885	15,259
特別利益		
固定資産売却益	2,510	—
投資有価証券売却益	671	—
貸倒引当金戻入額	500	29,696
特別利益合計	3,681	29,696
特別損失		
固定資産売却損	719	646
固定資産除却損	23	9
投資有価証券売却損	1,567	—
投資有価証券評価損	48,069	4,646
事務所移転費用	1,657	—
特別損失合計	52,036	5,302
税金等調整前四半期純利益	3,530	39,654
法人税、住民税及び事業税	10,122	13,305
法人税等調整額	21,891	14,091
法人税等合計	32,013	27,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,483	12,256

(訂正前)

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

～中略～

前第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日 至平成21年9月30日）

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	13,585,087	<u>1,162,929</u>	<u>14,748,016</u>	—	<u>14,748,016</u>
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,250	20,774	46,024	(46,024)	—
計	13,610,337	<u>1,183,703</u>	<u>14,794,041</u>	(46,024)	<u>14,748,016</u>
営業利益又は営業損失 (△)	409,348	<u>△62,852</u>	<u>346,496</u>	(268,131)	<u>78,365</u>

～後略～

(訂正後)

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

～中略～

前第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日 至平成21年9月30日）

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	13,585,087	<u>1,104,429</u>	<u>14,689,516</u>	—	<u>14,689,516</u>
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,250	20,774	46,024	(46,024)	—
計	13,610,337	<u>1,125,203</u>	<u>14,735,541</u>	(46,024)	<u>14,689,516</u>
営業利益又は営業損失 (△)	409,348	<u>△67,352</u>	<u>341,996</u>	(268,131)	<u>73,865</u>

～後略～